

「自転車の安全利用に関するアンケート」の調査結果の概要

※ 図中のnは回答者数を示します。

※ 小数点を省略しているため、合計しても100%にならないことがあります。

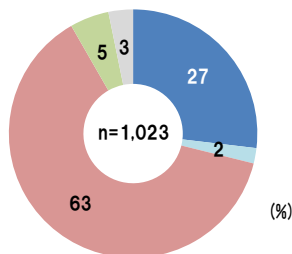
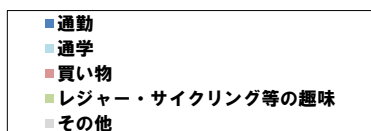
※ 複数回答ができる設問では、回答比率が100%を超えます。

▼ 調査概要

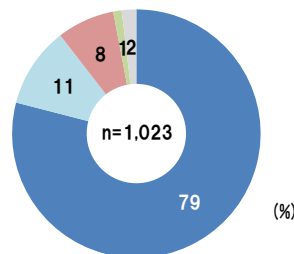
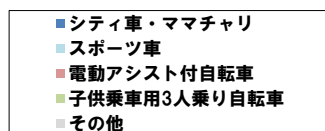
- ・ 調査地域 : 東京圏（東京23区）、大阪圏（大阪市、門真市、池田市）
- ・ 調査対象 : 調査地域に居住する16歳以上の男女個人のうち、自転車利用者（月に数回以上）
- ・ 調査方法 : インターネット調査（インターネットリサーチモニターに対するクローズド調査）
- ・ 調査内容 : 利用している自転車／利用の状況／安全対策（安全講習・保険・免許）／事故・届出 など
- ・ 有効回答 : 1,023 サンプル（圏域×性年代の均等割付目標）
- ・ 調査期間 : 平成24年6月29日（金）～7月4日（水）

▼ 利用している自転車

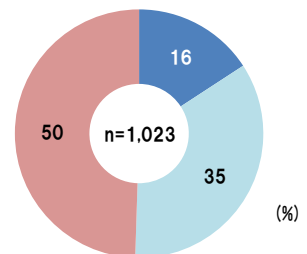
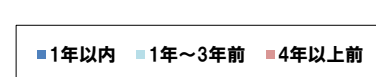
《一番の利用目的》



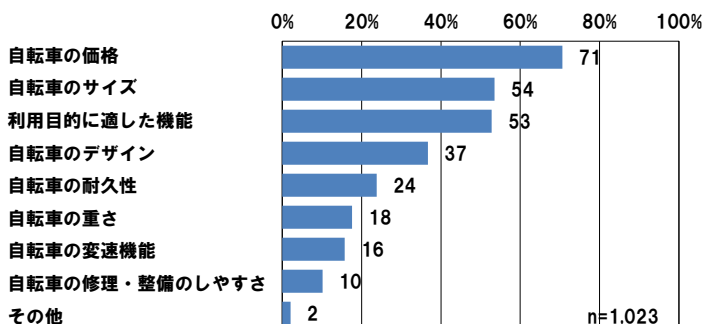
《一番の利用目的で使う自転車》



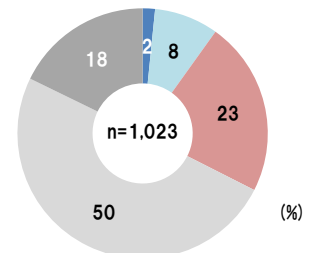
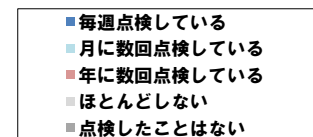
《自転車の購入時期》



《自転車を選ぶときのポイント（複数回答）》

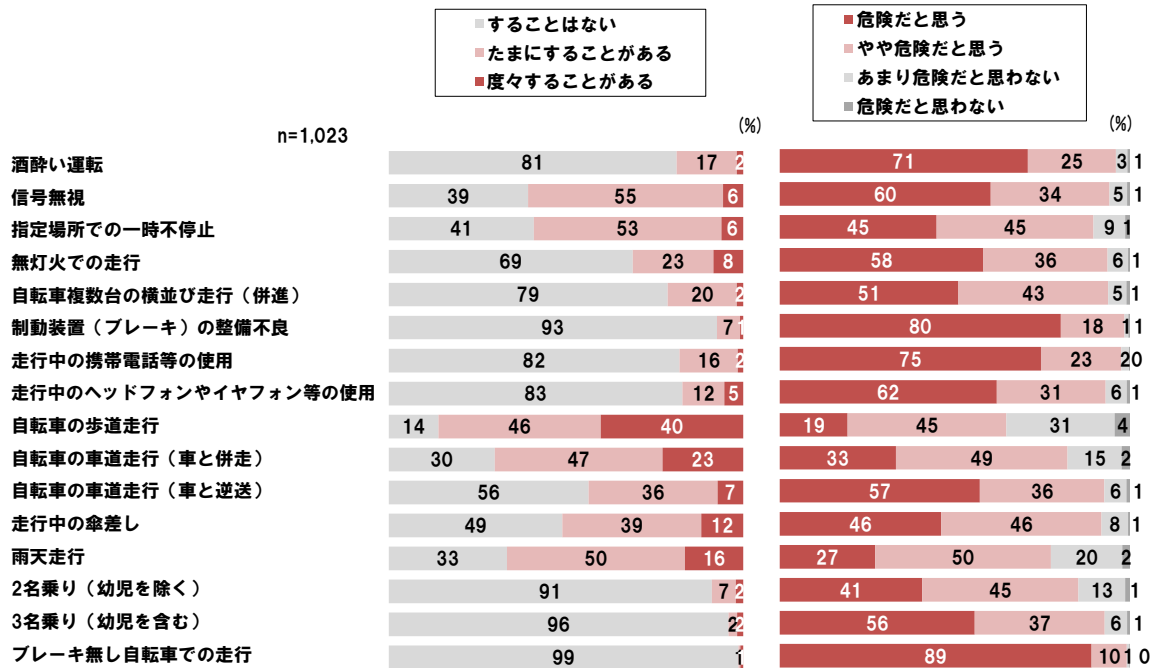


《点検整備》



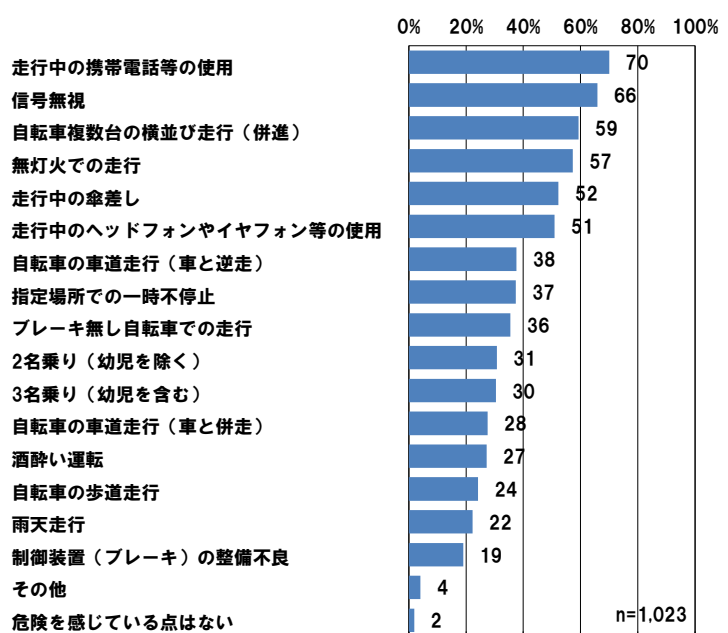
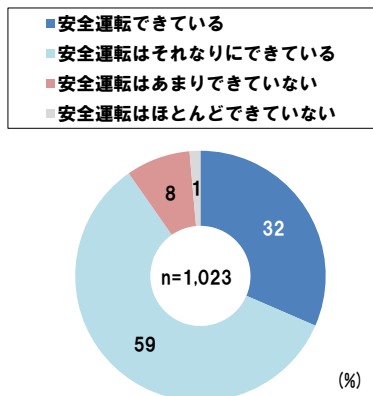
▼ 自転車の利用状況

《自身の自転車運転について》 《自転車運転時の危険だと思う行為》

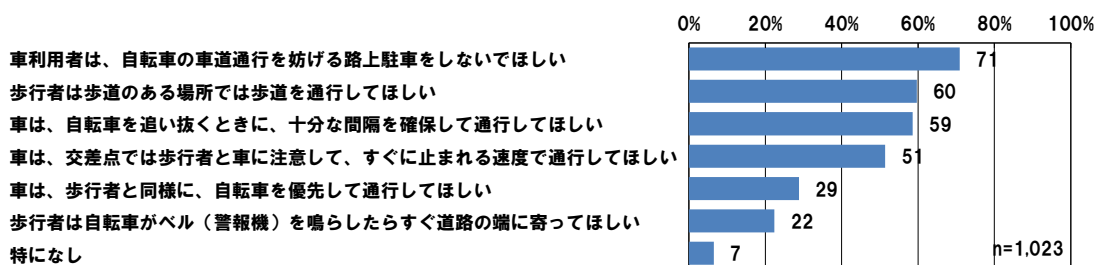


《自身の自転車運転を安全だと思うか》

《まわりの自転車の危険な走行（複数回答）》



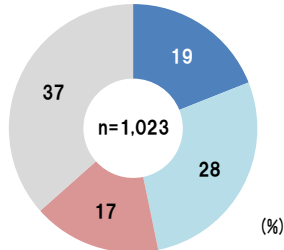
《自転車を利用する際に、歩行者や車利用者に対する要望（複数回答）》



▼ 安全対策（安全講習・保険・免許）

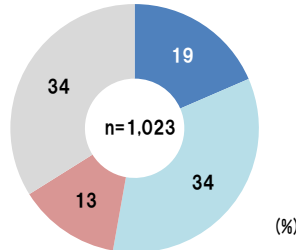
《自転車の安全講習の受講》

- 受けたことがある
- 聞いたことはあるが、受けたことはない
- 聞いたことはあるが、受けたか分からない
- 安全講習そのものを知らない



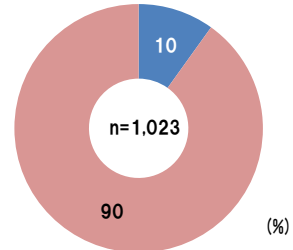
《自転車保険の加入》

- 加入している
- 聞いたことはあるが、加入していない
- 聞いたことはあるが、加入しているか分からない
- 自転車保険そのものを知らない



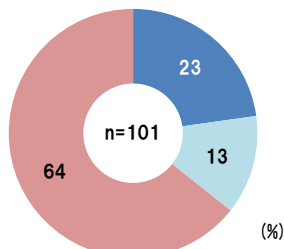
《自転車免許の有無》

- 持っている
- 持っていない、分からない



《自転車免許を取得した場所》

- 通学している（していた）学校で
- 通学している（していた）学校のある自治体で
- 居住している（していた）自治体で



「自転車免許取得者」が回答

《自転車免許取得後の変化》

- やらなくなった
- 以前より注意するようになった
- 変化なし

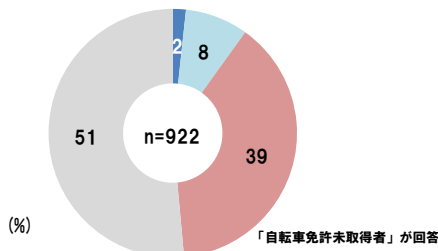
n=101 (%)

Category	やらなくなった (%)	以前より注意するようになった (%)	変化なし (%)
酒酔い運転	30	23	48
信号無視	20	35	46
指定場所での一時不停止	17	41	43
無灯火での走行	33	25	43
自転車複数台の横並び走行（併進）	35	19	47
制御装置（ブレーキ）の整備不良	36	15	50
走行中の携帯電話等の使用	35	18	48
走行中のヘッドフォンやイヤホン等の使用	33	18	50
自転車の歩道走行	17	35	49
自転車の車道走行（車と併走）	29	25	47
自転車の車道走行（車と逆走）	33	23	45
走行中の傘差し	27	26	48
雨天走行	24	26	51
2名乗り（幼児を除く）	41	13	47
3名乗り（幼児を含む）	39	14	48
ブレーキ無し自転車での走行	39	15	47

「自転車免許取得者」が回答

《自転車免許制度の認知》

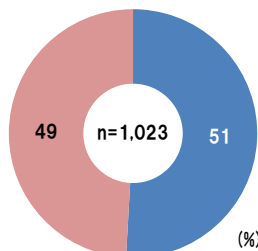
- 制度内容を含めて詳しく知っている
- 聞いたことがあり、制度の概要は知っている
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 自転車免許制度そのものを知らない



「自転車免許未取得者」が回答

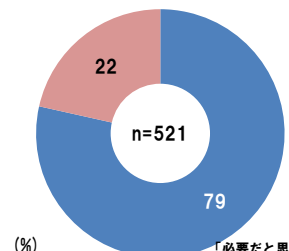
《自転車免許制度の必要性》

- 必要だと思う
- 必要だと思わない



《自転車免許の取得意向》

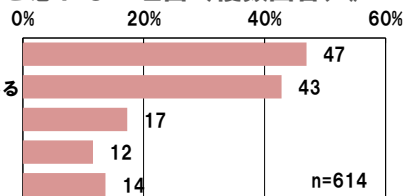
- 取得したい
- 取得したいとは思わない



「必要だと思う」人が回答

《自転車免許制度は必要ない、あるいは取得したいと思わない理由（複数回答）》

- 周りの人も取得しないと意味がない
- 免許を取得してなくても、自分自身の自転車走行上のルールを理解できている
- 自転車免許は周りの人が取得していない
- 免許を取得してなくても、自分は自転車事故を起こさない自信がある
- その他

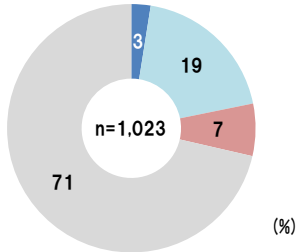


「必要だと思わない」または「取得したいとは思わない」人が回答

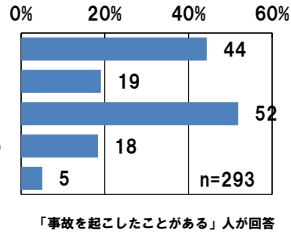
▼ 事故・届出

《自転車走行中の事故の有無》

- 加害者としてのみある
- 被害者としてのみある
- 加害者としても被害者としても両方ある
- 自転車走行中に事故を起こした経験はない

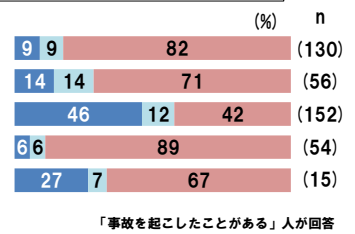


《事故の内容（複数回答）》

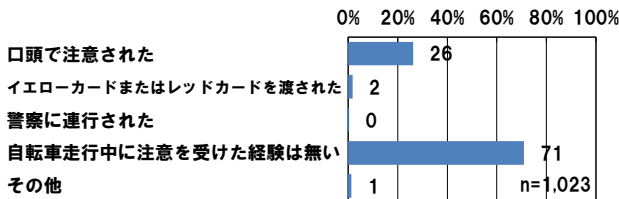


《事故の警察への届け出有無》

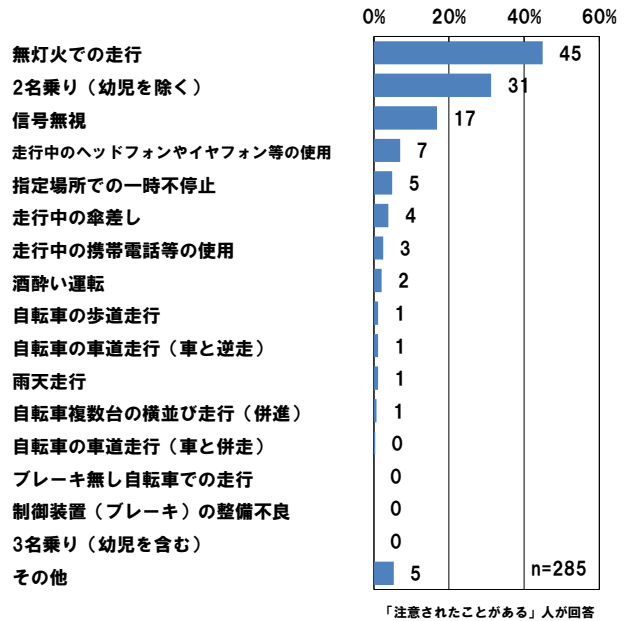
- すべて届け出た
- 届け出ないこともあった
- 届け出たことはない



《警察や関係機関等からの注意の有無（複数回答）》



《具体的な注意の内容（複数回答）》



▼ 会社概要

商号	株式会社サーベイリサーチセンター	所属団体	(財) 日本世論調査協会
設立	1975（昭和50）年2月		(社) 日本マーケティング・リサーチ協会
資本金	6,000万円		(社) 日本マーケティング協会
年商	56億円（平成23年度）		(社) 交通工学研究会
代表者	代表取締役 藤澤士朗		日本災害情報学会
社員数	185名（平成24年4月1日現在）		ESOMAR（ヨーロッパ世論・市場調査協会）他
顧問	竹内郁郎（東京大学名誉教授）	取得認証	ISO9001認証取得
取引銀行	三井住友銀行 百十四銀行 みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 商工組合中央金庫	登録資格	ISO20252認証取得 プライバシーマーク（12390008（06）） 国土交通省登録資格 建設コンサルタント